

レジメン名 : アービタックス単独(内服薬と併用)

疾患名 : 大腸がん(RAS野生型)

投与間隔 (1コース期間) :

総コース数 : PDになるまで

特記事項 : RAS野生型、BRAF変異型

投与順序	レジメン内容 (医薬品名)	投与量	単位 (mg/m ² , V等)	投与方法 (手技)	投与時間 (速度等)	投与日 (Day1等)	備考 (内服薬の用法等)
Rp.	1 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		D1	ルート確保用
	生理食塩液 100mL	1	本				
	デキサート 6.6mg	1	瓶				
	2 ポラミン注 5mg	2	本	点滴静注	30分	D1	
	アービタックス	400	mg/m ²				
	3 生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	120分	D1(初回)	アービタックスを入れる分生食を抜いて混注し、全量250mLにする 投与終了後1時間は経過観察
	4 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注	60分	D1	
	アービタックス	250	mg/m ²				
	3' 生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	60分	D1(2回目以降)	アービタックスをいれる分の生食を抜いて混注し、全量250mLにする 投与終了後1時間は経過観察

減量基準

減量規定 (副作用名等)	減量条件 (検査値等)	抗癌剤名	減量割合等 (減量後の割合又は投与量)

参考文献

- Jonker DJ, et al. Cetuximab for the treatment of colorectal cancer. N Engl J Med. 2007; 357: 2040-8
- Karapetis CS, et al. K-ras mutations and benefit from cetuximab in advanced colorectal cancer. N Engl J Med 2008; 359: 1757-65